

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

<2018.02>

2017年7月～2018年6月



国際会長
アジア会長
東日本区理事
関東東部部長
クラブ会長

Henry J Grindheim「ともに、光の中を歩もう」(ノルウエー)
Tung Ming Hsiao「ワイズ運動を尊重しよう」(台湾)
栗本治郎「広げようワイズの仲間」(熱海)
長尾昌男「義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう」(千葉)
浅見隆夫「親睦なくして奉仕はない」(グリーン)

会 長 浅見 隆夫
副 会 長 西澤 紘一
書 記 目黒 卓
書 記 布上征一郎
会 計 浅見 クミ子
会 計 佐野 守
監 事 柿沼 敬喜
担当主事 松本 竹弘

2月タイム オブ ファースト

「飢えている人に心を配り、苦しめられている人の願いを満たす
なら、あなたの光は、闇の中に輝き出(い)で、あなたを包む闇は、
真昼のようになる。」
(イザヤ書58:10)
〈助けを必要としている人々のことを忘れず、心を砕いて出来ること
を実行していきましょう〉

2018年2月例会

TOF 協調月間

日時:2018年02月21日(水) 18:30～20:30
場所:千代田区和泉橋区民館 2階
千代田区佐久間町 1-11 TEL03-3253-4931
受付:布上君/司会:西澤君
開会点鐘 浅見会長
ワイズソング・ワイズの信条 全 員
聖句・お祈り 古平君
ゲスト・ビジター紹介 浅見会長
〈2月はTOF月間、食事はありません〉
ニコニコ献金(ひとことを1分で)
ゲストスピーチ 紹介 西澤君
新谷勝利氏
卓話「ソフトウェアとは」
クラブ45周年記念例会協議 柿沼君
YMCA情報 松本君
神田川委員会報告 目黒君
Happy Birthday
〈柿沼君・西本君・西本君・高谷君 4名〉
ニコニコ発表 浅見君
閉会点鐘 浅見会長



会長 浅見隆夫

2月はTOF(Time of Fast)強調月間。
タイム オブ ファーストというプログラム
がワイズでは1973年に始まりました。
世界の飢えに苦しむ人々を思い、その
為の支援として、例会等の食事を1回抜いてその金額を
献金するというもの。食事を1回抜くという具体的、判りや
すい、ささやかなワイズらしい運動ですが、これからも永く
継続することが望めます。

1973年と言えばその年3月5日に我が東京グリーンクラ
ブがワイズメンズクラブ国際協会に加盟、承認されました。
爾来、今年2018年の3月を以て、設立45周年の区切りを
迎える事になりました。今回判りましたが、このTOF運動と
全く同じ年月を経過して来たわけです。

3月21日(水・春分の日)には都内でクラブ設立45周年
記念例会を開催させていただきます。1名の新入会員も迎える
ことになっております。体力に見合った記念例会で盛り上
げていきたいと思っています。この機会にワイズ・ヴォラン
ティアの意義を強く認識し、50周年に向かって新たな一
歩を踏み出すように願っております。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

*45周年の準備、役割分担等、重要な例会になります

【例会出席率】 在籍:17名(含広義会員1名) メーキャップ 2名 出席率 11/16 69%
出席:1月新年例会 (クラブ出席者 メン9名 メネット1名 ゲスト1名 計12名)
【ニコニコ】 1月新年例会 12,000円 今期累計 47,000円

＜2018年1月 新年例会 報告＞

日時:2018年1月17日(水) 18:30~21:00
場所:KOOKAI(くうかい) 浅草橋:レストラン
出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・古平・佐野
高谷・布上(征)・布上(信)・目黒 (10名)
ゲスト 辰馬さん(元北クラブ)

昨年のクリスマス例会(食事会)と同じように「新年会」も浅草橋駅近くのレストランで新年食事会を行った。



他のクラブには声をかけてなかったのですが、浅草橋が地元の元北クラブ、辰馬さんにお声を掛けました。

古平メンのお祈りは心に沁みる卓話、「新年、天地の創り～初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた」。

(創世記1:1~2)

＜神さまが、いるとかいないとか、そんなことは問題にしないで、初めに、神は、と聖書は始まります＞と話された。



メンバースピーチで、各人数分の話、今年の抱負やら昨年の反省やら、個人情報満載なのでここでは掲載不可ですね。皆さんご安心下さい。

1月の誕生祝は1月1日生まれの佐野メンと布上。



浅見会長からプレゼントをいただき、「45周年の諸々の準備をしっかりとやってくれよ!」と言われていたようで、ちょっと引き締まりました。イタリアン中心の料理は抜群。ワインも上等で大満足の新年食事会でした。ニコニコは12000円になりました。(布上 記)

＜2018年1月 第二例会 報告＞

2018年1月10日(水) 18:30~20:00
和泉橋区民館 出席:浅見(隆)・柿沼・布上(征)
目黒・松本

1. 配布資料
理事通信
2. 報告・連絡事項 <報告資料 配布>
 - ①クラブ1月新年会 1月17日(水)「くうかい」にて
 - ②クリスマスオープンハウス 報告 寄贈16000円
全体の益金は60万円になった
 - ③在京ワイズ 会長会・新年会
1月13日(土) グランチャ東雲 10:00~15:00
青木・浅見T&K・柿沼・佐野・布上N&S・松本参加
 - ④第12回子育て講演会
1月27日しなのめYMCA こども園 金藤理絵講師

3. 審議・協議事項
 - ①クラブ次期会長選出の件 <佐野次期会長選出>
 - ②クラブ設立45周年記念例会 内容の固め
会場・音響・プログラム・出席者名簿・お土産等々
 - ③神田川船の会「半纏作成の件」進める
インソラ株式会社へ発注
 - ④2月例会 卓話の件 西澤副会長に一任
3月例会 卓話の件 (布上 記)

Happy Birthday

2月 柿沼 敬喜(メン) 高谷 恵子(メネット)
西本 東司(メン) 西本 晃子(メネット)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい
(2017-18年度 会計:浅見クミ子)

<会計担当・口座番号 変更になりました>

みずほ銀行 駒込支店 店番号559 (普)1310439
口座名 東京グリーンワイズメンズクラブ



東京グリーンワイズメンズクラブ
～設立45周年記念例会のご案内～

日時 2018年3月21日(祝・水) 受付12:30～
第1部礼拝13:00～/第2部記念式・記念講演13:30～
/第3部祝会15:00～17:00(予定)

会場 「オーラム / AURUM」 総合宴会場
台東区東上野1-26-2 03-5812-1123 www.aurum-ueno.jp

記念講演 小澤 弘 氏 *国際洋信学会常任理事
江戸東京博物館名誉研究員/淑徳大学人文学部客員教授
演題 <城郭都市江戸と水辺の風景>

アトラクション 櫻川流 江戸芸 江戸の粋<かつほれ>
(櫻川后姫社中)

会費 5000円/名様 を承ります

ご参加お申し込み、受付を始めました。
皆様のお越しをお待ちしております。

<別紙にご参加を頂くお名前を記載の上、出来ればクラブ単位でお申し込み下さい>
お問い合わせ:45周年実行委員会(浅見 090-8961-8995)/柿沼(090-9833-9540)

東京グリーンワイズメンズクラブ 会長 浅見隆夫
設立45周年記念例会 実行委員長 柿沼敬喜

<<<東京都環境賞受賞>>>

第77回 神田川船の会

2018/05/12(土)開催

前回 76 回より新設コースとして、浅草橋出航～神田川～日本橋川～隅田川～東京港～晴海運河・湾岸地域を運航しております。おなじみの歴史探訪、神田川・日本橋川コースに加え、中央卸売市場移転先豊洲地域、2020 年のオリンピック・パラリンピック選手村建設予定地など注目目の湾岸エリアを周遊する、約2時間のクルーズをお楽しみください。東京グリーンクラブのガイドのご案内させていただきます。



◆開催日 **2018年05月12日(土曜)** 午前 午後

◆参加費 大人 **3,500円** 小・中学生 **2,200円**
(3500円には船の会の年会代を含みます)

◆申し込み締め切り日 **2018年04月16日** ◆当日印刷有効

◆集合場所 **浅草橋・船宿「三浦屋」前の広場**
〒112-0001 浅草橋駅前口 徒歩5分
※船宿「三浦屋」の裏手



◆乗船便 **3艘 (定員100名)**
受付/午前0:00予定 出航/午前9:30予定

◆乗船便 **3艘 (定員100名)**
受付/午後12:30予定 出航/午後1:00予定

◆申し込み方法 このチラシの裏面をご覧ください。

◆<注意事項> 未就学児童は乗れません。小学生は保護者同伴です / 参加費には乗船料金・損害保険料が含まれます / 保険料は乗船～下船までが適用されます / 納入された参加費は、進行中止の場合以外にご返金いたしません / 当日ご乗船の船名は混雑用ハガキでご確認ください / 応急多数の場合、乗船の可否は抽選にて決めさせていただきます

主催/公益財団法人 東京YMCA
後援/千代田区・千代田区教育委員会・東京グリーンフイツメンズクラブ



ワイズメンズクラブ国際協会 第21回東日本区大会

日 時：2018年6月2日(土)・3日(日)

会 場：プラサヴェルデ

ホストクラブ：沼津ワイズメンズクラブ

協力クラブ：富士山部 各ワイズメンズクラブ

後 援：沼津市・沼津商工会議所
静岡県東部地域コンベンションビューロー

「第77回神田川船の会」の募集が始まります。
前回から**新設コース**として従来のコースに加え、2020年のオリンピック・パラリンピックで注目を集める東京港、湾岸地域を周遊いたします。変貌ぶりをご確認下さい。

東日本区大会(6/2-3 沼津)の登録受付が始まります。
大会の登録料はメンバー13000円・メネット10000円
クラブの皆さん、出来るだけ多く参加をしましょう。

2月 ゲスト スピーカー

新谷勝利 氏

京都大学工学部航空工学科 1969年卒、日本IBM社入社、30年勤務後、国際NPOの事務局長を経て、独法情報処理推進機構研究員を務める。

ISOワーキンググループ委員長、JIS作成委員長などを務め、慶応大学、早稲田大学の研究員でもある。

京都大学YMCA地塩寮出身。

卓話テーマ『ソフトウェアとは』 紹介者：西澤マン

2018年1月13日(土) 在京ワイズ合同新年会
しのためYMCA 150名の参加者で盛況でした～
ホストのベイサイドクラブのお働きに感謝いたします。



第28回 東京YMCA
チャリティーゴルフ大会

2018年4月12日(木)

🏌️ **ベイサイド総成カンパクラブ**
千葉県成田市西和泉7-29 TEL 0476-36-1556

参加者受付中

定員：120名(4名×30組 先着順)
参加費：2,000円/1人様
(グリーンフィー、キャディー、カート、ロッカー、B.D.
バティック、チャリティーグッズ等を含む)

スタート：各コース 8:00(予定)
※抽選、各コーススタート順は変更あり。スタートは40分前までに
集合します。

詳細は東京YMCA事務局

公益財団法人 東京YMCA チャリティーゴルフ大会事務局 (東京YMCA会費別)
〒116-0021 東京都新宿区西新宿2-3-10 TEL:03-6216-3071 FAX:03-6216-9072
kaiin@tokoyymca.org 大会実行委員長 橋本裕博

ブリテン図書室

第44回『日本史の内幕』磯田道史 中公新書

(2017年)



歴女などと呼ばれて、戦国大名に興味を持つ女性が多い。TVでも歴史物は結構な人気があり、それなりの視聴率が取れると言う。最近出版された新刊書、『日本史の内幕』(磯田道史:中公新書 2017年10月)が隠れたベストセラーになっている。磯田氏の専門である古文書、遺跡の

発掘などを介して、歴史の新しい知見が得られたと称してアラカルト方式で記述したものである。

いきなり徳川埋蔵金の話から始まり、卑弥呼、秀吉、家康、直虎・・・昭和天皇に至るまでの幾つかの歴史エピソードを随筆風に紹介している。著者が浜松在住との事で、徳川家康についてはやけに詳しい。信長や秀吉に比べると家康は、決して時代のヒーローではないが、人間的魅力に富んだ人物であったことを種々の古文書から読み解き、それぞれに興味をそそる。

著者の主張の面白いところは、日本の最盛期が江戸の中期、綱吉時代であったとする説である。1700年当時の世界人口は6億人と推定されており、その時の日本の人口は3千万人居たそうだ。したがって日本人の世界シェアが5%であったことになる。社会の経済力と安定性が一定の人口を養う力の源泉であるとするれば、当時の日本は世界一の国力を持っていたと言うことが出来る。ちなみに現在の日本の人口シェアは2%に満たない。

もう1つの観点は、日本の文化を支えたのは、書物であると言う説である。当時、社会的な身分差は歴然と存在したが、知の格差は極めて少なかったらしい。各所に寺子屋が作られ庶民の知的レベルを上げた。世界広しといえども寺子屋に類したシステムを持った国はない。その原点は、書物である。木版による印刷技術はグーテンベルクの活版印刷術とは異なる文化で普及してきた。このような出版文化が、独自の思想創出と知識人の情報交換・発信により国民の独立心を醸成したことが欧米列強による我が国の植民地化を回避したと説く。さらに著者が、古文書の魅力を説いている点も頷ける。歴史はおうおうにして勝者の視点から描かれることが多い。必ずしも歴史的事実と記録は一致しない。明智光秀が後の秀吉により悪役に仕立てられたことはよく知られている。

著者が挙げているもう1つの事例は、吉田松陰である。NHK大河ドラマ『花燃ゆ』でも取り上げられたテーマであるが、維新を予言した知の偉人と言う評価が一般的であるが、実は『幽囚録』なる書物で、欧米の東アジア植民地支配を見事に予見した。一方で、日本が樺太、満州、朝鮮半島、台湾、フィリピンまでも日本の勢力圏にせよと勧めている。その論拠は、日本が先に占領しなければ欧米がそれをするだけだと言うものである。この思想が後の明治政府における長州閥の指導者に受け継がれ、富国強兵が昂じて太平洋戦争にまで突っ込む歴史の底流をなしたのではないかと示唆している。これは、松陰の影の部分であろう。(西澤絏一 記)

YMCA コーナー

▼いじめのない世界をめざす「ピンクシャツデー」(2/28)

ピンクシャツデーとは、2007年カナダの学校で、ピンクのシャツを着た少年が「ゲイだ」といじめられ、それを見た2人の生徒が50枚のピンクシャツを購入。友人・知人に配って「明日、みんなでピンクシャツを着よう」と呼びかけ、翌日、これに賛同した数百人の生徒がピンクのシャツや小物を身につけて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70か国以上でいじめに反対する活動が行われています。最初にこの出来事があった日が2月の第4水曜日だったことから、いじめのない社会をめざして全国のYMCAは、今年もまた2月第4水曜日(2月28日)に世界的いじめ反対運動「ピンクシャツデー」に取り組みます。

東京YMCAの各部署では、子どもたちや学生、教職員、会員などが、ピンクの服や小物を身につけたり、寄せ書きをしたりとそれぞれにアクションを起こして、いじめ反対のアピールを予定しています。28日にYMCAにいらっしゃる方はぜひ一緒に、このアクションにご参加ください。



▼下町こどもダイニング

一人で食事をしなければならない、また保護者がいても弟や妹の世話などに忙しく孤独を感じながら食事をしている子どもたちなど、子どもの「孤食」をテーマとした「下町こどもダイニング」を4月から月1回、東陽町コミュニティーセンターで開催いたします。それに先立ち1月29日(土)「下町こどもダイニング お試し版パート1」を開催しました。小学生定員20名に対して当日は24名の参加者を受け入れ、キャンセル待ちも出るほどたくさんの方々にご応募いただきました。また、保護者も4名参加されました。YMCAらしいこども食堂の開催をと、学生ボランティアと一緒にゲームや歌を楽しみ、その後食事を作ってくださいましたボランティアも交えてみんなで楽しく食事の時間をもちました。次回は3月2日(金)に開催予定をしています。



会員のボランティアが食事の準備をしてくれました。

(主事 松本竹弘 記)